



こんにちは。スキーシーズン終了間近に、発行しようと思っていた「クラブ便り」でしたが、この度の震災のため、ずっと延期しておりました。

やっと落ち着いてきたところですので、近況報告などもかねてご連絡したいと思います。まずは、2月の末に行われたクラブツアーイベントの報告が届いております。

蔵王ツアー満喫！合格！

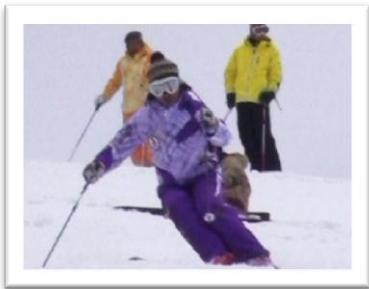
投稿 寺門健太

蔵王ツアーは今回で3回目の参加でした。去年の遭難するんじゃないか？っていう猛吹雪とは打って変わって、めっちゃくちゃ快晴で気持ちよ〜く蔵王を満喫することができました！

今回のツアーでは、バッチテスト1級を受験しました。なんとか合格はしたんですが、自分ではいい感じ！って思った滑りでもいい点が出てなかったり、『うわ〜全然ダメだ↓』って思った滑りがいい点取れるなど、まだまだ自分の中でイメージと滑りが一致してないんだと実感しました。

課題とか山ほどありますが、今とにかくスキーが楽しいです。

一緒にこの楽しさを味わってもらいたいので、若手の勧誘がんばりま〜す！

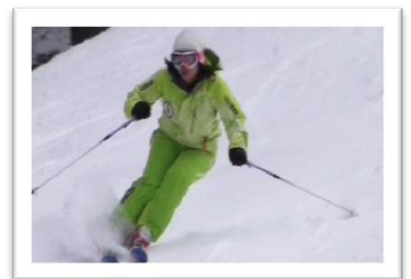


親子で参加！スキーツアー

投稿 浅野未来恵

初投稿です(笑)蔵王ツアーでは親子共々大変お世話になりました。お陰で私はバッチテストが受かり、母はその気になってブーツ作りたいて騒いでます(笑)(;-_-)=3

今年はバッチテストやスキー教室や初めて尽くしのシーズンでした。色々勉強してまた来シーズン頑張ります(≧ω≦)b
ご指導宜しく申し上げます m(_ _)m



実は健太くん、1月の下旬から2週間、私と一緒に米沢スキー場にて、スキー教室のお手伝いをしながらスキー合宿しました。その間、スキー場のスタッフやクラブの遠藤君から、みい〜っちり特訓されて徐々に足前もアップ！私では伝えられないスピード感や斜度感覚を学べたと思います。

ミキエちゃんも、クラブではお馴染みの顔になってきました。今年は「悦子お母様」を連れての参加です。母もなかなか上手でビックリッ！このツアー親子参加が4組！これからも親子で楽しく参加していただけるように、楽しい行事を企画していきますね。

さて、合格した二人は、来年から技術選の選手として、活躍してくれることでしょうか！新生メンバーのさらなる躍進を期待しています。



さて、バッチテストも盛り上がったのですが、今年のツアーは2月下旬と時期を外しての平日企画。残念ながら、日程上来れない方も多かったのですが、休みに入った学生たちや、勤務が不規則な方たちが、休みを調整しての参加。

宿もペンション貸切と安く、ゲレンデは空いていてご機嫌なツアーとなりました。

また、来年度は土日の開催を予定しておりますので、今年来れなかった方や、来年度ぜひバッチテストを受けてみたい！という方。ぜひ参加してくださいね。

さて、今年大躍進の黒澤くん。今シーズンは「クロトモさんの年」と言っても過言ではありません。久しぶりに、茨城県連に瓜連スキークラブの名前を刻み込んだシーズンでした。

その黒澤くんが、何を考えて臨んでいたのか、彼からの克明な報告書が届きました。

相変わらず、難解難読・・・と思う部分もありますが、ま、読んでやっておくんなさい。

茨城県スキー技術選手権

投稿 黒澤知嗣

今年は切替え前後の重心移動の方向とタイミングと移動量を変更し、それに伴い補助動作としてハンドワークと上体の向きも変更して大会に臨みました。これは大回り・小回りとも共通の動きで、ターンサイズの違いは身体の動かす速度の違いとスキーの性能の違いによって変更可能となっています。コブ斜面对策としては大会の10日ほど前にコブを直滑降で滑るトレーニングでスピードに対する恐怖を克服し、技術的なことはコブの衝撃を吸収する時の膝の位置を身体の芯から山側にわずかに外すことで衝撃をかわすとともに次のコブに高い位置から入る練習をしました。これらの変更点がうまく噛み合ってくれたおかげで高得点は出せませんでした。自己最高の総合10位になることができました。しかしトップとは全く勝負にならなかったのも、もっと修行して来年また出直します。



北関東スキー技術選大会

投稿 黒澤知嗣

今年も北関東スキー技術選手権に出場させてもらえる事になったので、今年こそは出てみました。さすがに北関東各県の上位進出者が集まるだけあって全体を通してレベルが高かった印象を受けました。自分とトップクラスとの違いは、板の上での安定感・谷回りの長さ・中斜面での滑走スピード、ここが大きな違いだったと思います。安定感と谷回りは技術で克服できますが、スピードは体重が重要な要素だと思うのでシーズンオフには今年も筋トレ・走りこみ・フットワーク・インラインスケート・1日4回の食事・十分な休養でプラス5キロの65キロの体重を目指します。

スキー準指導員を受験して

投稿 黒澤知嗣



5年前に不合格になった時にもう2度と受験することは無いと思っていた準指ですが、今年から岩手の夏油高原スキースクールの非常勤講師として働くことになったため再びチャレンジすることにしました。イントラとして働いているからにはどんな形であれ合格して当然、そういう心構えで今回は受験に臨みました。結果、とりあえず無事に合格できてホッとしています。次は県デモと全日本を目指して頑張りますので応援よろしくお願ひします。

北関東スキー技術選には、小澤会長、黒澤パパ、大曾根くんがサポートとして駆けつけてくれました。岩鞍スキー場へは、道路も険しく到着まで時間がかかって大変だったでしょう。また寒い中、現地レポートを送ってくださってありがとうございました。

同日、山形県スキー技術選へ、クラブの遠藤君が参加していたために、私はそちらのサポートをしておりました。こちらも全日本のメジャーな選手たちに交じって決勝進出！全体の35位と好成績を収めました。

また、「親子受験」で「親子合格！」と意気込んで挑戦していた、黒澤パパですが基準に到達できませんでした。去年がもう少しの感触だっただけに、残念でなりません。

どのように滑ったら、どう見えるのか。自分の滑走感覚と実際の動きとの違いを、もっと自分なりに研究すべきだったと思います。

また、ぜひ挑んでいただきたいと思います。



みんなでがんばろう日本 ●



あの3月11日から、2ヶ月が経とうとしています。当初は、クラブの皆さんの安否も気遣ったところでしたが、皆さんご無事で何より。

ただ、ご自宅がかなり被害を受けている方も多いことでしょう。私の家も、お風呂場や玄関のタイルやモルタルが割れて、リフォームが必須な感じです。

小澤会長の自宅も、壁などに亀裂が入ってしまい、修理にはかなりの額がかかりそうとか。茂さん宅も、床の間と畳との境が数センチの段差ができてしまったと聞いています。大曾根くん宅の被害や、黒澤亮さん宅の屋根瓦、瓜連地内も、志保石さん宅や、岩上さん宅で大きく外壁が損壊しているようです。

もちろん、三陸沖や仙台市などの被害に比べれば、少ないものなのですが、余震が続く中、またいつ地震が来るかと思うと、不安で仕方ありませんね。

ところで、みなさん宅では地震保険には入っておりましたか？

私は昨年、今まで入っていた保険から切り替えて、スキー保険でお世話になっている「ファトラ」の、三井海上の地震火災・家財保険に入りました。今回の震災で、いち早く対応していただき、一部損壊扱いで保険金もおりました。少しのリフォームなら十分に可能な額が支払われました。

聞いたところによると、基礎に縦ではなく横に亀裂が入ると、半壊扱いなのだそうです。なので、たいした被害でなくても半壊となることもあるようです。

また、建物や家財に対して、支払われる保険なので、外壁などがいくら壊れても一円も出ないのだそうです。もちろん、今回の震災で保険の支払い基準が変更になってしまう可能性もあるのですが。

今回、支払いの基準となった項目について記載しておきます。ご参考までに！

●建物：外壁、基礎、壁、水回りタイル、床、階段など

一か所でも、数か所でも1つの項目にしか該当しません。瓦が1枚割れようが、100枚割れようが一緒ということです。高級食器がナンボ割れても、1個の項目にしか該当せず・・・トホホでした。

●家財：家具、食器、家電品、本棚、CD、本など

本？CD？びっくりしました。CDが落ちただけで1項目にチェック！

要するに、壊れた勢いで、いろんな種別のものを壊しておけということか???

また今後いつ、このような被害が出ないとも限りません。きちっと加入して、被害を最小限にとどめましょう。

編集後記

3月の初旬。遠藤くんから誘われて、宮城のEBOSHI スキー場の草技術選に参加してきました。年齢から女子Bクラス。昨年の参加人数は1名。これはもう何かもらえるだろう！とそそのかされて参加。

蓋を開けてみたら、ちゃんと参加者がいるじゃないですか！

頼むからピリだけはやめてえ～と思いながら、三種目を走破！

結果はご覧のとおりのお女子優勝！トロフィー

に名前が残るらしいです（笑）

遠藤くんも、平出くんも成績は上位。

こんな大会でも嬉しいものです。

気が付けば、志保石さんが来場していて、私の成績を知ってニヤニヤ（笑）

私の中ではちょっとしたイベントになりました。

